



2019年9月30日

各 位

会社名 株式会社 大 和
 代表者名 取締役社長 宮 二 朗
 (コード番号：8247 東証第二部)
 問合せ先 業務本部
 総務部長 長 嶋 和 生
 (TEL. 076-220-1100)

第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年4月11日に公表いたしました、2020年2月期第2四半期累計期間(2019年3月1日～2019年8月31日)及び2020年2月期通期(2019年3月1日～2020年2月29日)の業績予想を、下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

(1) 2020年2月期 第2四半期累計期間 連結業績予想数値の修正(2019年3月1日～2019年8月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	22,000	100	50	50	8円91銭
今回修正予想(B)	22,130	210	220	510	90円88銭
増減額(B-A)	130	110	170	460	-
増減率(%)	0.6	110.0	340.0	920.0	-
(ご参考) 前第2四半期実績 (2019年2月期第2四半期)	21,890	145	147	102	18円35銭

(2) 2020年2月期 通期 連結業績予想数値の修正(2019年3月1日～2020年2月29日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	44,300	300	200	150	26円73銭
今回修正予想(B)	44,300	400	350	550	98円01銭
増減額(B-A)	-	100	150	400	-
増減率(%)	-	33.3	75.0	266.7	-
(ご参考) 前 期 実 績 (2019年2月期)	45,627	375	307	△4,752	△846円79銭

2. 個別業績予想数値の修正

(1) 2020年2月期 第2四半期累計期間 個別業績予想数値の修正 (2019年3月1日～2019年8月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	21,000	100	50	50	8円91銭
今回修正予想 (B)	21,090	210	180	450	80円19銭
増減額 (B - A)	90	110	130	400	-
増減率 (%)	0.4	110.0	260.0	800.0	-
(ご参考) 前第2四半期実績 (2019年2月期第2四半期)	20,756	142	76	63	11円23銭

(2) 2020年2月期 通期 個別業績予想数値の修正 (2019年3月1日～2020年2月29日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	42,000	350	150	100	17円82銭
今回修正予想 (B)	42,000	450	250	500	89円10銭
増減額 (B - A)	-	100	100	400	-
増減率 (%)	-	28.6	66.7	400.0	-
(ご参考) 前期実績 (2019年2月期)	43,146	401	234	△4,784	△852円54銭

3. 修正の理由 (連結・個別)

第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高面では、主力の百貨店業において、昨年来の改装効果もあり、化粧品をはじめとした雑貨や身回品が好調に推移し、昨年に引き続き、香林坊店が前年実績を上回ったことに加え、本年8月25日で営業を終了しました高岡店の閉店セールも寄与し、当初予想を上回る見込みとなりました。

利益面では、売上高の伸長に加え、きめ細かい経費管理による販売管理費の圧縮に努めるとともに、2019年8月27日に「特別利益の計上に関するお知らせ」で公表しました特別利益の計上もあり、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益ともに、当初予想を上回る見込みとなりました。

尚、通期業績予想につきましても、当第2四半期累計期間の業績見込み及び今後の業績動向を考慮し、各利益項目を当初予想から上方に修正いたします。

(注) 業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上